

2025 年度 総合研究所特別研究員 研究活動報告

|       |   |
|-------|---|
| 氏名    | 河本 信雄   |
| 研究テーマ | 幕末佐賀藩のアームストロング砲模造の実態解明および田中久重に関する研究深耕   |
| 研究概要  | <p>(1) 一般には幕末期に佐賀藩がアームストロング砲を模造したとされているが、史学的見地では実否が明らかでない。また、当時の製法も不明である。これらに関して、海外のものを含めた史料文献を調査研究して実態を明らかにする。</p> <p>(2) 申請者が長年研究してきた、田中久重（江戸後期から明治初期にかけての、職人、技術者、起業家）の研究を深耕する。</p> |

|                  |   |
|------------------|---|
| 1. 研究活動の概要と研究成果  | <p>(1) の研究に関しては、長編の論文作成を予定しているが、昨年度までに、第一章第二節までに相当する論文を発表した。今年度は同章・第三節に相当する論文を投稿したが、投稿先である雑誌『日本銃砲史研究』の編集方針により掲載にいたっていない。論文執筆に関しては、第二章・第四節に相当する箇所までの草稿が完成した。</p> <p>(2) の研究に関しては、次の2で記した論文①を発表した。また、発表②を行った。②に関しては、論文を完成させて投稿のところ、採用の旨の連絡が来ており、来年度の学会誌に掲載される予定である。また、田中久重の作品に関する、論考「万年時計秘話」(四)・(五)・(六)を作成し発表した(掲載誌『会報 郷土久留米』第153・154・155号、2025年6月・2025年10月・2026年3月)。</p> |
| 2. 学術論文・学会発表等    | <p>[論文等]</p> <p>① 単「田中久重の江戸期・職人時代の名前」『技術史教育学会誌』第26巻 第1・2合併号、pp. 35~47、日本技術史教育学会（2025年4月、査読有）、参考：本研究で日本技術史教育学会・優秀講演論文賞を受賞した。</p> <p>[発表]</p> <p>② 単「田中久重の謎の名前“KONOYE”」日本技術史教育学会 2025年度研究発表講演会（2025年10月19日、玉川大学）</p> <p>[テレビ番組出演] NHK：英雄たちの選択「技術立国は道楽から 幕末の発明王・からくり儀右衛門」、形式：スタジオでの解説・座談会、放映日時：NHK 4K 1月29日 20:00~20:59/NHK BS 2月2日 21:00~21:59</p>                        |
| 3. 競争的資金等への応募と採択 | <p>2024年度科学研究費 基盤研究(C)（一般）：「幕末佐賀藩における、いわゆるアームストロング砲（成層式施条後装砲）模造の実態解明」（採択期間：2024~2028年度）。</p>  |
| 4. 今後の課題         | <p>(1)(2)の研究の深耕、論文発表。</p>   |